

基調講演者プロフィール

オ ガワ ヒサ オ
小川 学夫 先生

(鹿児島純心女子短期大学名誉教授)

教授、鹿児島純心女子短期大学図書館、鹿児島純心女子短期大学地域人間科学研究所 学位:文学修士 研究
キーワード:文学(日本口承文学)(1) 文学(日本南島文学)(1) 研究分野:文学/各国文学・文学論
現在:鹿児島純心女子短期大学非常勤講師

ツ ハタ タカ シ
津波 高志 先生

(琉球大学名誉教授)

1947年 沖縄県生まれ。
本籍は名護市川上。
琉球大学法文学部国語国文学科卒業。東京教育大学大学院文学研究科博士課程単位取得。
1979年琉球大学法文学部専任講師を経て琉球大学文学部教授。

ヒラキ リ カ
開 梨香 先生

(株式会社カルティベート代表取締役社長)

1959年沖縄生まれ。
琉球大学法文学部社会学科卒。
大学1年より「琉球放送」アシスタントディレクターとして仕事を始める。
その後、インテリア会社及び大手ディスプレイ会社の現地法人代表として、県内主要リゾート施設、商業施設、文化施設の内装・展示を統括。手がけた県内文化施設は13館。

芸能出演団体プロフィール



鹿児島県:末吉鬼神太鼓

昭和55年結成、曾於市末吉町深川地区に伝統として伝わる祭「鬼追い」をモチーフとした、「四鬼神の舞」を代表曲としています。地域文化への貢献・和太鼓を通しての青少年の健全育成に努め、広く文化の発展につながる活動をモットーとしています。地元を大事にしながらも、香港での国際交流、ジュニアチームのシンガポール遠征など、これまで多くの演奏活動を行っています。来る35周年を2年後に控え、「挑戦」という言葉を念頭に、新たなステージへ向かいつつも、伝統を誇りにし、活動を続けていきます。



沖縄県:組踊(尋芸能塾) 島袋光尋

国指定重要無形文化財「組踊」総合指定立方保持者。
国指定重要無形文化財「組踊」総合指定立方保持者で島袋本流柴の会初代家元の島袋光裕を祖父に国指定重要無形文化財「組踊」総合指定太鼓保持者で光史流太鼓家元の島袋光史を叔父にもつ。
平成3年に島袋千尋会創設、平成12年には第34回沖縄タイムス芸術選賞「琉舞」大賞えお受賞。



沖縄県:創作エイサー・那覇太鼓

那覇太鼓は、青少年健全育成・文化交流を目的として1997年に結成し、那覇市を中心に活動しています。演舞は沖縄の伝統芸能エイサーを基にした創作太鼓で、勇壮で明るく、観客誰もが楽しめる踊りが特徴です。
これまでに、地域福祉ボランティア活動や沖縄県及び那覇市の観光発展のために各イベント、式典等へ積極的に参加しています。また、県外、海外へも幅広く進出し、数多くの貴重な演舞を経験してまいりました。アジア各国・ハワイ・グアムなどでの国際的なイベントでも成功を収め、活躍の場を世界へと広げております。
2011年には東日本大震災被災地岩手県での慰問公演を開催し、多くの被災者のみなさまから涙ながらにお礼をいただくことができました。
2012年には初の海外自主公演としてハワイ公演を開催し、大成功を収めることができました。
2013年11月、2回目となる東日本大震災被災地岩手県での慰問公演を予定しております。



奄美:島唄・前山真吾

今最も注目を浴びている奄美大島在住の若き唄者(うたしや)の一人・前山真吾。



奄美:八月踊り(住用川内集落)

奄美大島では毎年旧暦8月に考祖祭という祭りが催され、新米で赤飯を炊き、神前に供え、五穀豊穡を祈り、感謝の気持ちを捧げる。